

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 エノモト
 コード番号 6928 URL <http://www.enomoto.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 榎本 正昭
 (氏名) 山崎 宏行

TEL 0554-62-5111

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	13,326	△5.2	165	△69.2	127	△72.4	57	△89.6
23年3月期第3四半期	14,062	25.4	537	—	462	—	552	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △80百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 180百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	3.74	—
23年3月期第3四半期	36.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	18,358	—	9,993	—	54.4	—
23年3月期	18,606	—	10,211	—	54.9	—

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 9,993百万円 23年3月期 10,211百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
24年3月期	—	4.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,395	△4.4	40	△92.6	20	△95.7	△45	—	△2.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	15,348,407 株	23年3月期	15,348,407 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	19,050 株	23年3月期	18,586 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	15,329,408 株	23年3月期3Q	15,330,272 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成23年7月29日公表の連結業績予想の修正を、本日、平成24年2月3日に公表いたしました。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から持ち直しの動きが続いているものの、円高、ユーロ圏の財政問題、海外経済の減速、タイ洪水等の影響により、回復のペースは緩く、先行きの不透明感が強まりつつあります。

当社グループの主な需要先であります半導体・電子部品業界におきましては、スマートフォンやタブレット型端末等のアイテムを中心に市場の拡大傾向が続いております。しかしながら、自動車及びIT・デジタル家電等の需要については、震災以降の消費自粛の影響が継続しており、総じて低調な推移となりました。

また、昨年10月にタイで発生した洪水の影響により、東南アジア域内を中心に自動車及び電子部品に関わるサプライチェーンにも大きな混乱がみられ、一部の製品におきまして、秋以降受注量が大幅に落ち込んでおります。

このような厳しい環境下において、当社グループは市場動向を見極めながら、積極的な営業展開を行うとともに、顧客のニーズに応えるべく生産性並びに品質の向上に注力して参りました。

しかしながら、業績につきましては震災やタイ洪水の影響による売上げの落ち込みをカバーするには至らず、当第3四半期連結累計期間の売上高は133億2千6百万円（前年同期比5.2%減）となりました。営業利益は1億6千5百万円（同69.2%減）、経常利益は1億2千7百万円（同72.4%減）、四半期純利益は5千7百万円（同89.6%減）となりました。

製品群別の業績は、次のとおりであります。

① IC・トランジスタ用リードフレーム

当製品群は、車載向け、民生機器向けが主なものであります。震災後の自動車生産に関わるサプライチェーンの混乱から緩やかながら回復し、安定した受注を確保するまでになりましたが、昨年10月に発生したタイの洪水によるサプライチェーン混乱の影響を受け、本格的な回復までには至りませんでした。その結果、当製品群の売上高は41億8千7百万円（前年同期比0.6%減）となりました。

② オプト用リードフレーム

当製品群は、LED用リードフレーム及びレーザー用部品が主なものであります。第1四半期におきましては、震災の影響によるサプライチェーンの混乱から、一時的に需要の減退が見られましたが、その後原発事故に伴う夏の電力不足が懸念される中、これまで以上に消費者の節電志向が高まり、照明やディスプレイなどでLEDを使用した機器の需要が第2四半期以降も堅調に推移いたしました。その結果、当製品群の売上高は35億9千2百万円（同2.8%減）となりました。

③ コネクタ用部品

当製品群は、携帯電話向け、デジタル家電向けが主なものであります。期初より震災にともなう消費者の自粛傾向が広がる中で、スマートフォンやタブレット型端末向け等の製品需要は旺盛であったものの、薄型テレビに代表されるITデジタル家電向けが伸び悩み、総じて低調な推移となりました。その結果、当製品群の売上高は46億6千万円（同10.8%減）となりました。

④ その他

その他の製品群としては、リレー用部品が主なものであります。当製品群の売上高は8億8千5百万円（同4.3%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期に比べ2億4千7百万円減少し、183億5千8百万円となりました。流動資産は、現預金が減少しましたが、売上債権及びたな卸資産が増加し前期に比べ1億4百万円増加の71億6千4百万円となり、固定資産は設備投資の減少により前期に比べ3億5千1百万円減少の111億9千4百万円となりました。

一方、負債合計は、前期に比べ2千8百万円減少し、83億6千5百万円となりました。これは仕入債務が増加した一方賞与引当金及び有利子負債が減少したものであります。

また、純資産は為替換算調整勘定が減少し、99億9千3百万円となりました。この結果、自己資本比率は、54.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年7月29日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。

なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日公表の「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,557,534	1,259,300
受取手形及び売掛金	3,181,077	3,323,706
商品及び製品	501,349	608,992
仕掛品	762,603	892,456
原材料及び貯蔵品	761,365	818,111
繰延税金資産	165,313	119,351
未収入金	97,671	97,939
その他	34,849	46,529
貸倒引当金	△1,754	△1,753
流動資産合計	7,060,009	7,164,635
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,285,479	9,347,417
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,008,197	△6,155,379
建物及び構築物（純額）	3,277,281	3,192,037
機械装置及び運搬具	11,364,644	11,194,175
減価償却累計額及び減損損失累計額	△8,390,790	△8,427,430
機械装置及び運搬具（純額）	2,973,854	2,766,744
工具、器具及び備品	4,252,424	4,293,274
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,986,817	△3,960,288
工具、器具及び備品（純額）	265,606	332,985
土地	3,520,451	3,520,451
建設仮勘定	142,090	109,227
有形固定資産合計	10,179,285	9,921,446
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	456,645	408,499
前払年金費用	241,660	205,070
繰延税金資産	6,740	6,565
その他	545,149	544,049
貸倒引当金	△38,414	△38,414
投資その他の資産合計	1,211,781	1,125,771
固定資産合計	11,546,124	11,194,179
資産合計	18,606,134	18,358,814

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,031,429	4,501,715
短期借入金	622,250	789,767
未払法人税等	44,483	27,257
未払消費税等	24,888	6,024
賞与引当金	333,000	126,000
その他	720,073	730,529
流動負債合計	5,776,124	6,181,294
固定負債		
社債	360,000	300,000
長期借入金	803,400	548,100
繰延税金負債	114,284	81,640
退職給付引当金	40,885	45,301
役員退職慰労引当金	695,300	685,774
リース債務	39,435	29,064
再評価に係る繰延税金負債	565,011	494,384
固定負債合計	2,618,316	2,184,266
負債合計	8,394,441	8,365,560
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,149,472	4,149,472
資本剰余金	4,459,862	4,459,862
利益剰余金	3,052,980	2,972,369
自己株式	△8,267	△8,398
株主資本合計	11,654,048	11,573,305
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,184	△23,017
土地再評価差額金	△308,945	△238,319
為替換算調整勘定	△1,148,594	△1,318,714
その他の包括利益累計額合計	△1,442,355	△1,580,050
純資産合計	10,211,692	9,993,254
負債純資産合計	18,606,134	18,358,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	14,062,441	13,326,608
売上原価	12,104,797	11,810,455
売上総利益	1,957,643	1,516,153
販売費及び一般管理費	1,420,559	1,350,826
営業利益	537,084	165,327
営業外収益		
受取利息	1,125	758
受取配当金	4,565	4,043
受取賃貸料	41,724	48,224
受取保険金	—	18,083
助成金収入	—	9,463
投資有価証券受贈益	14,420	—
その他	5,811	8,400
営業外収益合計	67,647	88,974
営業外費用		
支払利息	29,531	21,807
債権売却損	18,992	15,822
租税公課	27,660	24,080
為替差損	50,033	38,917
その他	15,971	25,936
営業外費用合計	142,190	126,565
経常利益	462,541	127,736
特別利益		
固定資産売却益	173,050	4,283
投資有価証券売却益	1,229	—
貸倒引当金戻入額	11,339	—
特別利益合計	185,619	4,283
特別損失		
固定資産売却損	16,309	3,640
固定資産除却損	12,022	13,051
減損損失	10,259	—
投資有価証券売却損	1,988	—
投資有価証券評価損	—	6,622
特別損失合計	40,579	23,314
税金等調整前四半期純利益	607,581	108,705
法人税、住民税及び事業税	41,501	27,065
法人税等調整額	13,969	24,284
法人税等合計	55,471	51,349
少数株主損益調整前四半期純利益	552,110	57,355
四半期純利益	552,110	57,355

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	552,110	57,355
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,435	△38,201
為替換算調整勘定	△354,979	△170,119
土地再評価差額金	—	70,626
その他の包括利益合計	△371,414	△137,695
四半期包括利益	180,695	△80,339
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	180,695	△80,339
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。